







齋場御嶽（せーふあうたき）



識名園（しきなえん）





玉陵 (たまうどうん)



園比屋武御嶽石門 (そのひゃんうたきいしもん)



園比屋武御嶽石門 夜景















# おせんみこちゃ

ここは「おせんみこちゃ」と呼ばれる部屋で、国王みすから女官とともに毎朝東方に向かって拜んでいたところである。「御床」は神棚として神霊が祭っており、女官は抹香を焚いて「火の神」などを拝礼していた。身分の高い神女の任命儀式なども国王、王妃臨席のもとに、ここで行なわれた。

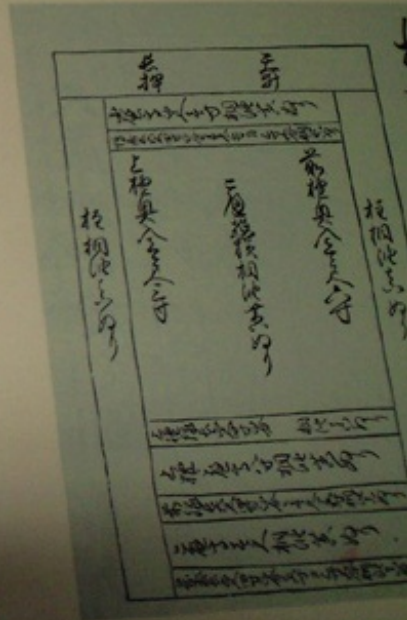
18世紀の正殿の修理記録には、「御床」の両脇の柱は黒塗、壁は黄塗などと記されている。

## Osen-mikocha

This room is called Osen-mikocha and it was here that the King and nyokan came every morning to face the east and offer prayers. Otoko is a place of worship, like an altar where the sacred spirit is enshrined. Nyokan burned incense and worshipped the god of fire. Here the king and queen themselves would preside over the ceremony held to confirm the appointment of the sacred shin-nyo (women appointed to serve the gods). Eighteenth century's Seiden repair records indicate that the pillars to either side of Otoko were painted black, and the walls were yellow.

## 御先神子齋「Osen mikocha」

這裡是名為御先神子齋「Osen mikocha」的房間，是每天早上國王親自駕臨和宮女們一起向東方朝拜之地。「御床」作為神龕用來祭



朝拜御殿式模型  
 縮尺 1/25  
 OTOI-NAI O-EL-SHUKU  
 (Otoi-NAI O-EL-SHUKU)  
 Scale: 1/25  
 この模型は、寛政5年の朝拜御殿に於ける「朝拜御殿式」の様子を再現したものである。  
 This model depicts the ceremony "Otoi-NAI O-EL-SHUKU".











































知念村  
指定史跡

# 久高島クボ御嶽

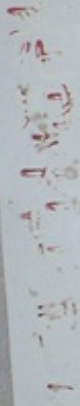
昭和六十二年三月一日指定  
所在地 字久高四三四番地

久高島の中央部より西側海岸の方に  
よつた所にあり昔神々が天下りされた  
七御嶽のひとつである。

今でもこの地内の円形の広場はイザイホ、  
フバワク行事等の祭祀所となっており、  
久高住民にとって聖域の場である。

また男子禁制の場でもある。

知念村教育委員会



六





表紙 斎場御嶽、三庫理 (さんぐうい)

製作・著作 よもぎ史歌

ご意見・ご感想は下記までお願いします。

moondiana★hotmail.co.jp (★を@に変えてください)

Twitter

[http://twitter.com/#!/yomogi\\_fumika](http://twitter.com/#!/yomogi_fumika)